

PAC No.130

下野 竜也 展覧会の絵

1992年ジュネーヴ国際コンクール
ヴィオラ部門最高位
川本嘉子が奏でる
バルトーク



Tatsuya Shimono
Conductor
©飯島隆



©島崎陽子

Yoshiko Kawamoto
Viola

リゲティ：
ルーマニア協奏曲

György Ligeti: Romanian Concerto

バルトーク：
ヴィオラ協奏曲 Sz.120, BB128

Bartók Béla: Viola Concerto, Sz.120, BB128

ムソルグスキー(ラヴェル編)：
組曲「展覧会の絵」

Modest Mussorgsky (arr. Maurice Ravel): Pictures at an Exhibition

指揮：下野 竜也

ヴィオラ：川本 嘉子

管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団



兵庫芸術文化センター管弦楽団 第130回定期演奏会

※当初より出演者が変更となりました。

2022 2/11(金・祝)・12(土)・13(日) 3:00pm開演 (2:00pm開場) 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

A4,000円 B3,000円 C2,000円 D1,000円 (全席指定・税込)

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪西宮北口駅南改札ロスグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

発売中	ご予約・お問合せ	芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255	10:00AM-5:00PM [月曜休※祝日の場合翌日]	直接購入
	インターネット予約	●芸術文化センター http://www.gcenter-hyogo.jp	●イープラス http://eplus.jp	芸術文化センター 2階総合カウンター
		●チケットぴあ http://pia.jp/t/	●ローソンチケット http://l-tike.com	

※プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。 ※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan
助成：文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

新型コロナウイルス感染症の水際対策に係る新たな措置により、当初出演を予定していた指揮者のシルヴァン・カンブルラン氏、ソリスト(ヴィオラ)のティモシー・リダウト氏の来日が叶わないこととなりました。代わりにPAC定期でもおなじみの指揮者・下野竜也氏と、日本を代表するヴィオリストの一人、川本嘉子氏が出演いたします。

ユダヤ系ハンガリー人作曲家、リゲティの「ルーマニア協奏曲」は、1951年と現代の作品ながら親しみやすく、どこか懐かしささえ感じる楽曲。同じ年に、やはりハンガリー人のバルトークが書いたヴィオラ協奏曲は、力強いリズムと現代的な響きが融合した作品。30年以上にわたり世界の名だたる指揮者と共演を重ねてきた川本嘉子の、深みのある演奏でお楽しみください。

そして後半は、ムソルグスキー＝ラヴェル編「展覧会の絵」。力強くドラマティックで、どこか野性味すら感じさせる音楽を、オーケストレーションの魔術師ラヴェルが編曲した作品。2021年1月の特別演奏会で好評を博した下野×PACによる「展覧会の絵」の感動をもう一度!どうぞご期待ください。

指揮: 下野 竜也



Tatsuya Shimono, Conductor

広島交響楽団音楽総監督、広島ウインドオーケストラ音楽監督、太鼓芸能集団「鼓童」ミュージックアドバイザー。鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール、2001年プザンソン国際指揮者コンクール優勝。国内主要オーケストラに定期的に招かれる一方、ローマ・サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、チェコ・フィル、バルセロナ響をはじめとした国際舞台でも活躍している。読売日本交響楽団正指揮者、同首席客演指揮者、京都市交響楽団常任首席客演指揮者を歴任。京都市立芸術大学、東京音楽大学、東京藝術大学にて後進の指導にあたる。齋藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、有馬賞など受賞多数。NHKFM「吹奏楽のひびき」パーソナリティ。PACとは定期演奏会や特別演奏会で共演を重ねており、第134回定期演奏会(2022年6月開催)にも出演予定。公式ホームページ <http://www.tatsuyashimono.com/>

ヴィオラ: 川本 嘉子



Yoshiko Kawamoto, Viola

1992年ジュネーヴ国際コンクール・ヴィオラ部門最高位(1位なしの2位)。96年村松賞、97年第7回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2015年東燃ゼネラル音楽賞・奨励賞受賞。ソリスト・室内楽奏者として最も活躍しているヴィオラ奏者の1人。京都アルティ弦楽四重奏団、AOI・レジデンス・クアルテットのメンバー。タングルウッド、マールボロ、ダボス、東京の夏、霧島音楽祭、サイトウ・キネン、小澤音楽塾、水戸室内管、アルゲリッチ音楽祭等に参加しアルゲリッチやバシュメットなどと共演し絶賛を博している。チョン・ミョンフンとの室内楽では日本・韓国公演も行なっている。1991年東京都交響楽団に入団。1999年より2002年退団まで首席奏者。2017年~21年3月までNHK交響楽団首席客演奏者を務める。ソリストとして、これまでにガリー・ベルティエニ、ジャン・フルネ、ペーター・マークなどの著名な指揮者と共演。類稀なる表現力とテクニックで聴衆を魅了し、日本を代表するヴィオラ奏者の一人として常に第一線で活躍している。



Hyogo Performing Arts Center Orchestra

兵庫芸術文化センター管弦楽団

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西西元気文化圏賞ニューバフ賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC(バック)オーケストラ。 <http://hpac-orc.jp>

PAC オーケストラの演奏をご自宅でも!

・Meet-HPAC リサイタルホールから
・わくわくOnlineオーケストラ教室 妖精バックのオーケストラってなあ〜に?

PAC公式YouTubeにて好評配信中!(視聴無料)



新型コロナウイルス感染予防対策 ご協力をお願い

(チケットご購入のお客様へのお願い) 新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

※芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)へのご登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせていただきます。※入場者数を制限して販売する場合があります。※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。※マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可) ※感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

ご来場前にウェブサイト掲載の(当センターをご利用のお客様へ)をご確認いただきますようお願いいたします。



<http://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!

詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

- ◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)
- ◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
- ※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

